

たからっ子文芸だより



# ことばの森へ

令和5年(2023年)

第10号 12月1日発行

宝塚市教育委員会

## ことばの祭典 2023 句会ライブ

### 最優秀賞 決定!



寒波くる  
父にくつき  
はなれない



宝塚第一小学校  
石井 樹さん

11月25日(土)に「ことばの祭典2023」を開催しました。句会ライブでは小中学生15名が参加し、俳人・坪内稔典先生と句会を楽しみました。

この「寒波来る父にくつきはなれない」が最優秀賞に輝きました。親の温もりを求める姿がとてもいとしい、素敵な句です。ほかにも素敵な作品が目白押しでした。また、「中学生WEB俳句の部」の最終審査も行いました。順次この「文芸だより」や逆瀬川駅展示などで紹介していきますので、どうぞたからっ子の言葉の感性をお楽しみください!



裏につづく→

## ことばの祭典 2023 俳句バトル(句会ライブ)の結果

### 【最優秀】

寒波くる父にくっつきはなれない

石井 樹 さん (宝塚第一小学校5年生)

### 【優 秀】

寒波来る半そでの君はすまし顔

山口 智子 さん (御殿山中中学校2年生)

### 【ねんてん特別賞】

鉄門の錠の手ざわり寒波来る

武田 奈々 さん (御殿山中中学校2年生)

### 【ねんてん特別賞】

かんぱくる北海道には雪がふる

坂田 唯香 さん (仁川小学校4年生)

「ことばの祭典」俳句バトルは、前半は「中学生 WEB 俳句」の最終審査をしました。それは次号で紹介します。後半は「句会ライブ」。小学校3年生から中学校3年生までの15人が参加してくれましたよ。



へえ。小3から中3までが同じイベントに参加するって珍しいね。しかも、おとなも一緒に俳句を作ったんでしょ。

そうだよ。毎年講師をしてくださる俳人の坪内稔典(つぼうち・ねんてん)先生が「おとなも作るよ。みんなで作るのがいいんだ。」と言って、会場にいる60人ぐらいで句会をしました。



ねんてん先生は「寒くなったから今日の題は『寒波』『寒波来る』にしよう。作る時間は10分！」って言って会が始まったよ。短い時間でこんな素敵な俳句が作れるってすごい。

何日もかけて何度も作る方法もあるけど、みんなで楽しむ句会では10分ぐらいで作るのがいいんだって。即興(そっきょう)で詠むのがいいんだ。今回も、おとなも子どももいっぱい作ってくれました。学校の授業でもそれぐらいで作るのがいいね。



作るのも全員。選ぶのも全員。「句相撲(くずもう)」といって、2つの句を並べてどっちが好きかみんなが手を挙げて決めるんだね。たしかに、とっても素敵な句が並んだね。

みんなで選んでいくと不思議と俳句の読み方がわかってくるんだ。学校でもやってほしいね。最後にはねんてん先生が選んだ特別賞も決めました。



表彰式では教育長が「おとなの句も表彰したい」と「寒波来る熱爛片手に引き籠る」の句を突然表彰しちゃいました。笑いのあるとっても和やかな会だったよね！またやりましょう！